



「干し柿づくり」



かみじ

社会福祉法人羽黒百寿会

\\ ホームページは
こちらから \\



第 67 号
2026. 2. 1

中央競馬馬主社会福祉財団 助成事業により デイサービス送迎車両を購入しました

令和7年12月、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成事業により助成金をいただき、デイサービス送迎車両を新しく購入いたしました。車両は日産のキャラバンのライフケアビークル(福祉車両)です。これにより利用者の送迎を安心安全に行うことができます。

検知機能付きのインテリジェントアラウンドビューモニターや踏み間違い衝突防止アシストなどの先進の安全装備を搭載しており、利用者並びに職員にとって安心・安全な日々の送迎をすることができております。

この度、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様より賜りましたご支援に対し、心より感謝申し上げます。



羽黒町婦人会 様

庄内郵便局長会 様

タオルのご寄贈ありがとうございました

羽黒町婦人会様(小南孝子会長)と庄内郵便局長会様より、かみじ荘へタオルなどの贈呈の申し出があり、令和7年8月21日(木)に羽黒婦人会様より、タオル・バスタオル・布を7箱、同年11月20日(木)に庄内郵便局長会様より、タオル100本をいただきました。

寄贈いただいたタオルなどは、入居者・利用者の皆様に活用させていただいております。いつも、かみじ荘を支えていただきありがとうございます。



職員募集

初めての方も大歓迎

かみじ荘では、介護職員・社会福祉士・看護師(准看護師含む)を募集しています。介護職員については初めての方も大歓迎です。働きながら介護の基礎を学ぶことができます。資格取得の助成制度もあり、資格取得に対して施設全体でバックアップいたします。

また時間数・時間帯などの働き方についてご希望がございましたらご相談ください。求人の詳細についてはハローワークもしくは、かみじ荘ホームページをご覧ください。

職場見学も随時受け付けしておりますので、気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

かみじ荘総務課

TEL 0235-62-2233

ホームページ

<https://www.kamiji.or.jp>

かみじ荘

検索



特別養護老人ホームかみじ荘

大東・いずみ・貴船保育園児の慰問

羽黒地域の大東・いずみ・貴船保育園の園児が慰問に来てくれました。園児の皆さんから踊りや歌を披露していただいたほか、保育園で手作りの作品のプレゼントもいただきたくさんの元気と笑顔をもらいました。



高齢者作品展で “特別奨励賞”受賞

毎年、アートフォーラムで開催される高齢者作品展に出展しています。今年度は特別奨励賞ということで表彰され、鶴岡市長と写真を撮ってきました！来年度も引き続き参加していく予定です。



干し柿づくり

羽黒地域では秋から冬にかけて庄内柿がたくさん収穫されます。そこでかみじ荘では、干し柿づくりを行いました。「昔はよく作ったものだ」とお話をしながら慣れた手つきで皮むきをし、楽しんで作業していただきました。



買い物ツアー

こびあで買い物ツアーを行いました。1時間ほど買い物を楽しんでから、赤点で食事（ラーメン）をいただきました。また行きたいと利用者の方にも好評のイベントです。



ご寄付ありがとうございました

期間 令和7年1月から令和7年12月まで（かみじ荘全体）

● 明石 秀一様 ● 今井 長一様 ● 株式会社 産直めぐり様 ● 山田 鉄哉様

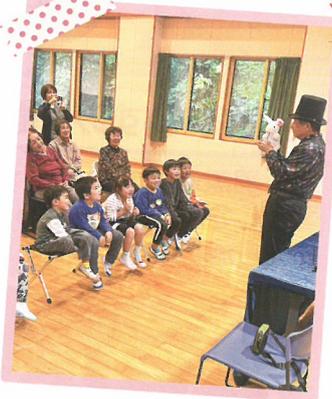
大東保育園

今年度は、5月の羽黒3園の5歳児交流会を皮切りに、たくさんの交流の場がありました。主に5歳の年長組でしたが、交流を通して、表現したり伝え合ったりする力や友だちを思いやる気持ちなどが大きく伸びたと感じています。

3園以外にも、秋には貴船保育園、いずみ保育園とそれぞれ交流しました。いつも遊び場に行っている『トトロの森』を「これはミズの葉だよ。食べられるんだ。」「ここはすべるから気をつけて。」などと言いながら案内する姿は頼もしく思えました。

園児同士の交流だけではなく、「かみじ荘」を訪問したり、地域のお年寄りの方々と触れ合う機会があったりと世代間の交流もありました。特に、「活動センター」を会場にした交流会では、昔の遊び(お手玉、メンコ、おはじきなど)を教えてもらい一緒に楽しみました。また、手品も見せていただき、子ども達は大喜びでした。優しい声掛けや心遣いに地域のみなさんの温かさを感じられた日でした。

様々な人と交流することで、進んで自分を表現し、相手の気持ちを思いやる優しさをもった子に育ってほしいと願っています。



いずみ保育園

秋は親子運動会、マラソン大会、親子遠足、焼き芋パーティ他、たくさんの行事があり、子ども達は様々な経験をする中で成長する姿が見られました。10月には5歳児22名がマイクロバスに乗ってかみじ荘へ行き、入所者さんに歌や踊りを披露しました。始めに『七つの子』『しょうじょうじのたぬきばやし』の歌をうたいました。子ども達は少し、緊張していましたが入所者さんが笑顔で手拍子をしてくれ、子ども達の表情も和らぎました。

次に保育士がひょっこりに変身し、ひょっこりが提示した顔の表情や組体操のポーズをまねて披露しました。最後に『よさこいソーラン』を元気よく踊り、たくさんの拍手をいただきました。発表後、子ども達が製作した動物メダルを入所者さん一人ひとりの首にかけてプレゼントしました。たくさんの笑顔が見られ、涙を浮かべる方もいらっしゃいました。これからも地域の方々とのおふれあいを大切にしていきたいと思えます。



貴船保育園

貴船保育園年長児さくらぐみは、今年度より「勤労感謝の日」の頃に地域の働く人々や仕事について関心もてるように「地域探検保育」がおこなわれました。11月7日に「松ヶ岡開墾場」と「羽黒・のうきょう食品加工」見学です。

「松ヶ岡開墾場」では、昔からの建物であることを知り、自分たちがお世話したカイコの繭が糸になり、きれいな布へと変わっていく工程を学びました。きれいなカイコの繭をいただき、卒園式のコサージュに作り上げようと計画をしています。

「羽黒・のうきょう食品加工」ではたくさんの赤カブやセロリの漬物作りを見てきました。お仕事をしている様子を見ることができ、地域のなかでこんなお仕事があるんだ、ということを知りました。地域を知り、興味を持って見学することで将来への展望に繋がると考えています。



繭から糸になるのがわかった。
きれい! ドレスになるの! と、シルクへの工程を見学しました。



お店の漬物をお味見!
漬物を作る様子も見ました。

泉学童保育所

たくさんのお友達と対戦して力をつけている将棋、6面を揃えようと説明書を見ながら取り組んでいるルービックキューブ、画用紙でノートを作り、ごっこ遊びをしている女の子達。カラフル紙粘土の製作をし、自由な発想に驚かされたことなど、日々子ども達自ら遊びを見つけ主体的に活動し、お互いの頑張りを認め合っています。

10月には春先に咲きほこるようと、ビオラ、チューリップ球根を3年生と一緒に植えました。新1年生が入学する頃には華やかな学童になり気分も和やかになるようですね。

学童では、授業を終えた後の保育でもあるので、体と心を休めながら、異年齢との関わりを通して学び、安心して生活や遊びができるよう見守っています。



広瀬学童保育所

秋は、自然物で葉づくりの製作遊びをしました。秋探しの散策は小春日和に恵まれ、きれいな葉っぱ集めも楽しく、良い気分転換になりました。子ども達は楓、もみじ、写し絵などを使いオリジナルの葉を作ったところです。

また、子ども達はドッジボール、なわとび、トランプ遊び、ブロック遊びなどを通して少しずつ異年齢の関わりが増えてきました。思いやりや協力する姿が見られるようになり、日々の成長を感じつつ、仲良く安心して過ごせるように見守っています。



デイサービスかみじ荘

✿ 手向駐在所の 山口巡査長による講話

特殊詐欺対策や戸締りの必要性について、今年多く発生している熊と遭遇した場合の対処法など、皆さんが安全に暮らすために大切なお話をいただきました。



✿ かみじ荘防災訓練

地震発生から出火の想定で訓練を行いました。職員誘導のもと、頭部を守り緊張した雰囲気の中で、利用者点呼の場面では大きな声で返事をして参加しました。



✿ 手作りおやつ

たこ焼きを管理栄養士と一緒に盛り付け、かつお節と青のりをトッピングして美味しくいただきました。



✿ 羽黒山 松の勸進

今年一年間の感謝と来年の健康をお祈りしました。



✿ 秋の大運動会

選手宣誓
楽しく頑張ります!!



皆さん元気いっぱい
ボール送りリレー。

ご自宅での生活で、こんなお悩みはありませんか？

お風呂に入るのを
手伝ってほしい…

最近、物忘れするようになってきた…

農繁期が来たのに、
おじいちゃん、おばあちゃんを
ひとりにしておけない…

近所に友達もいなくて
家に閉じこもりがち…

退院が決まったけど
介護のことがわからない…

転びやすくなってきた…

一人暮らしだけど
家事が大変になってきた…

風呂場やトイレに手すりをつけたいなあ…

必要な介護保険サービスを、ご本人ご家族と一緒に考えて手配させていただきます。私たちケアマネジャーが相談を承ります。



支援センターかみじ荘 TEL 62-2026 相談日・相談時間 / 月～金 8:30～17:00